

学童だより

2025年9月19日
富岡児童クラブ
No.9



おじいちゃん・おばあちゃん ありがとうございます

9月15日の「敬老の日」を前に「日頃お世話になっているおじいちゃん・おばあちゃんに感謝のお手紙を書いてみようか」と誘ってみました。いくつかをご紹介します。

・なつやすみ おきなわにいけなかったからねんまつねんしにいくからね。わたしがいまがんばっていることはけんだまだよ。がっこうもたのしいよ。おきなわにいったときいつもごはんをつくってくれてありがとう。あそんでくれてありがとう。おきなわにいったときまいにちたのしいよ。いけそうなきいからね。
富岡1年 あらかき すみれ

・いつもあそんでくれてありがとう。おしえてくれてありがとう。すきっていつてくれてありがとう。わたしもすきだよ。いつもありがとう。 富岡1年 角岡 まお

・いつもとうこうはんいてくれてありがとう。ずっとみてね。だいすきだよ。またみてね。
富岡1年 窄口 つむみ

・いおんであめとボックスキャンディをかってくれてありがとう。げんきでいてね。
らんどせるをかってくれてありがとう。だいじにつかうね。 富岡1年 後藤 かえて

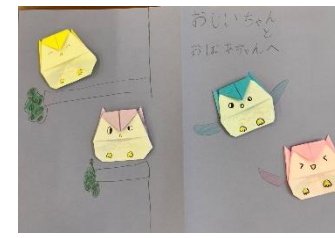
・いつもいっしょにごはんたべてくれてありがとう。ごはんもつくってくれてありがとう。これからもいっしょにしようね。 富岡1年 中原 かりん

・いつもごはんつくってくれてありがとう。あいすをくれてありがとう。ばあちゃんのことめっちゃ大好きだよ。じいちゃんもたけしごとがんばってね。ばあちゃんといっしょにごはんつくるのがんばってね。じいちゃんのことめっちゃだいすきだよ。 志岐2年 山本 きこ

・いつもやさしくしてくれてありがとう。ごはんもつくってくれてありがとう。とまらせてくれてありがとう。いつもあそんでくれてありがとう。ユーチューブみせてくれてありがとう。
富岡2年 角岡 おうしろ

・いつもジュースやからあげをありがとう。ばあちゃんがつくってくれたからあげおいしいよ。じゅていもがんばってね。いつもおもしろい話ありがとう。田んぼもがんばってね。みずやりもがんばってね
富岡2年 木田 琴子

・いつも帰るときバイバイとえがおで手をふってくれてありがとう。いつもわたしが歌う時ほめてくれてありがとう。あとなんでもかってくれてしあわせだよ。これからもたいちょうをくずさないように元気でえがおでいてね。いつもありがとう。 富岡3年 松本 ほのか



育児情報

「ちいさなことを重ねることが、とんでもないところに行く唯一の道」

2025年、日本人として初めてアメリカの野球殿堂入りを果たしたイチロー氏。2004年にはメジャーリーグの年間最多安打記録を更新。金字塔を打ち立てた同年10月1日の記者会見で、率直な感想をこう表現した。「今感じているのは、小さなことを重ねることが、とんでもないところに行く唯一の道だということ。」

耳寄り情報「地道な努力」ができることも才能の一つ、といわれていますが、目標に対する向き合い方を変えることで、挫折しにくい心を養うことができます。ゴールに向かって、取り組む時間や量は多くなかったとしても、日々一歩ずつ進むことこそ、大きな実を結ぶための近道となります。

栄倉経営グループ ONE POINT NEWS より

上の言葉が給食室の横の壁に掲示してあります。イチロー選手みたいな世界で偉大な人でもそうなんだと考えさせられました。学童さんたちの「けん玉挑戦」は夏休みで終わりではなく今でも継続中で記録を更新しています。「先生、数えて」「先生、もしかめ歌って」の声があちこちから聞かれます。最初1回のせるのも時間がかかった人でも1回クリアすると「今度は2回」「3回」と新たな目標に向かって挑戦し続けます。「10回」「50回」「100回」とだんだんとびっくりする記録を伸ばしています。でもみんながみんな調子よく更新するわけではありません。あきらめずに挑戦しても必ず記録が更新するわけではありません。私たちはただ見守って「がんばれ!!」と応援してきた時に一緒に喜ぶしかありません。「小さなことを積み重ねることが、とんでもないところに行く唯一の道」というイチロー氏の言葉をみんなにも伝えたいです。けん玉だけでなくいろんなことに挑戦し続けてほしいです。

「先生 これよんで!!」

学校の図書館から本を借りてくる人が増えました。宿題を済ませた後の時間に「本読みタイム」を設けています。下校時間が遅くてその日に読めないこともあるのですが、子どもたちの「これ読んで!」の気持ちにできるだけこたえたいと思っています。また、図書室には私たちが知らない本もいろいろあり一緒に楽しんでいます。ネットでこんな記事を見つけました。ご紹介します。

小学生でもまだまだ読み聞かせ!

本を自分で選び、自分で読むことは大事ですが、小学生のうちはまだまだ読み聞かせが有効な年齢でもあります。自分で読むことも、読み聞かせてもらうことも、同じくらい大切なことです。学年が上がったからといって、難しい本を読む必要はありません。

どんなに短くても、どんなにやさしい内容でも OK! 楽しい、面白いと思える本を探してみましょう。大事なのは読んでほしいという欲求を満たしてあげること。そうすれば本が大好きな子に育ち、今度は先へ先へと読みたくなってくるはずですよ。

10月11日(土) 保育園のふれあい運動会です。学童さんもお友達を誘って応援に来てください。楽しい種目もあります。ぜひ参加してください。会場は富岡小学校体育館です。